

◆道グラランドシニアゴルフ成績◆

順位	選手名	所属	成績(7ハ、10ハ)
1	橋場常貴	勝利(フォレスト旭川)	73(37・36)
2	佐藤賢一	常貴(オークウッド)	74(37・37)
3	金藤稔	賢一(カイト&フォックス)	76(40・36)
4	齊藤正次	稔(北海道G)	77(39・38)
5	清水次郎	正次(札幌)	77(38・39)
	沢山峻	次郎(北海道C)	77(38・39)
	山崎勇	峻(札幌)	77(38・39)
6	8 船橋久秀	久秀(札幌エルム)	78(40・38)
	10 入馬大	久秀(とき&スター)	78(37・41)
	11 坂本晋	大(ツキサップ)	78(37・41)
	12 野田晋	晋(セント旭川)	78(39・39)
	13 高木祥	晋(北海道G)	78(36・42)
7	14 高木祥	祥(石狩川江別)	79(41・38)
	15 高木祥	祥(帯広国際)	79(42・37)
	16 高木祥	祥(新千歳)	79(38・41)
	17 高木祥	祥(シャムロック)	79(40・39)
8	18 高木祥	祥(室蘭)	79(40・39)
	19 高木祥	祥(エミナ)	80(42・38)
	20 高木祥	祥(十勝)	80(42・38)
	21 高木祥	祥(弘徳)	80(43・37)
	22 高木祥	祥(北海道的)	80(41・39)
	23 高木祥	祥(旭川)	80(42・38)
	24 高木祥	祥(札幌)	80(40・40)
9	25 高木祥	祥(石狩川江別)	81(40・41)
	26 高木祥	祥(ノーザンアーク)	81(43・38)
	27 高木祥	祥(旭川国際)	81(43・38)
	28 高木祥	祥(エムズ)	81(43・38)
	29 高木祥	祥(クラーク)	81(41・40)
	30 高木祥	祥(ワーグシャパ)	81(42・39)
	31 高木祥	祥(ヒルズ)	81(40・41)

# 橋場鉄人初



アウト1番ホールで豪快なティショットを放つ

▽ねんりんピックよきこ高知2013北海道・札幌市予選会  
 ●松田博(石狩川江別) ネット66・0(グロス77、ハンディ11・0)  
 ●※高木(石狩川江別) 67・0(79、12・0) ●島津(名寄白樺) 69・0(82、13・0)  
 ●川森(オークウッド) 70・0(96、26・0) ●※山口(札幌スコットヒル) 70・0(84、14・0)  
 ●※伊藤(石狩川江別) 70・0(82、12・0)  
 【注】※は札幌市代表

◇5日◇全道シニアゴルフ選手権  
 ◇出場84人  
 ◆今年からランドシニア入りした橋場勝利(69)フォレスト旭川が1オーバー73で初優勝した。55歳でシングルになった遅咲きゴルフだ。が、年間約170ラウンドを回る鉄人ぶり。で、初の全道タイトルを獲得した。マッチングスコアカード方式により上位4人が日本グランランドシニア選手権(11月14、15日、神奈川・相模原CC)、「ねんりんピック」出場登録している北海道・札幌市のネットスコア上位3人ずつにねんりんピックよきこ高知2013(10月28日、Kochi黒潮CC)への出場権が与えられた。

ルーキー一年

平均79・8

「上がった時はベストも難しかったかと思っただけ。グラランドシニアのルーキー年で勝てるなんて...優勝カップを手に橋場はうれしそうに話した。35歳でゴルフを始め、55歳でシングルになった遅咲きゴルフだ。初の全道タイトル獲得に驚きと喜びを隠さなかった。69歳の今もドライバーの平均飛距離250ヤードの平均材関係の仕事で「若いころから丸太をロープで引っ張り、トラックに積んでいた。腕力には自信がある」と話す。この日も他の選手が硬いグリーンに苦しむ中、飛距離を武器に12番手下のクラブを握り、高いボールで攻めた。2バーディー、3ホールで73でまとめ、残り2ホールまでパーパレードをいだったので、17番(ボギー)が余計でしたと、反省を忘れなかった。



ハンディ5 ◆橋場勝利(はしは)は1943年(昭和18)9月4日、上士幌町生まれ。木材関係の営業サラリーマンで35歳からゴルフを始めた。現在はファイナルハンディ、好きなクラブはドライバー、ベストスコアは69。家族は妻4人、4女、3男。被現は、16歳、70歳。

初優勝を飾った橋場は、歴代王者を刻むカッパを高く上げて喜んだ

連覇逃し2位

佐藤 金子

○「前年覇者の佐藤常貴雄(71=オークウッド、写真)は2オーバー74で1打届かず2位に終わった。16番で8本のバーディーパットを見事に沈め、17番まで1オーバー。最終18番でバンカーからの第2打を果敢に攻めたが失敗、3オン2パットのボギーで力尽きた。大会でエージシュート(数え年輪以下のスコア)を出したかった。まだまだ未熟ですと泣々と振り返った。惜しくも連覇は逃したが、2年連続となる日本グランランドシニアへ意欲を見せていた。

○「ゴルフにタラレバはないけど、あの1ホールだけだよ。4オーバー76で3位の金子賢一(73=カイト&フォックス、写真)は、5オン3パットでトリプルボギーとなった9番ロングをしきりに悔しがった。「距離感が合わず苦労したけど、あのホール以外はいいスコアだったので全国でも頑張りたいよ」と、2度目となる日本グランランドシニアへ意欲を見せていた。

「ゴルフが楽しくて、楽しくてたまらない。真っ黒に日焼けした顔が、破格の年間ラウンド数を物語る。道内だけで美し約170ラウンドを10年近く続けている。その平均スコアが79・8というから驚きだ。1月に冠婚葬祭など3日くらい休むけど、あとはすべてゴルフ。ゴルフがなければ生きがいがなくなっちゃう。冬場も2、3回は海外に10日間ずつついで帰る。海外に10日間ついで帰る。健康な体を生かしてこれだけゴルフをするには理解してくれている妻には本当に感謝です」と笑った。

◆代表コメント  
 と感じましたが、15、16番で連続ダブルボギー。帳尻が合いました。

◆帳尻合いました  
 ◆北海道1位の松田博(65=石狩川江別)が出した連続バーディーでよし、

◆連続3パットが  
 ◆同3位の川森郁二(77=オークウッド) ねんりん

ねんりんピックは7度目の代表です。昨年は麻雀でも出場し、北海道の旗手を務めました。今日はグロス90で回れると思っただけの上から5ホール連続3パットが痛かったです。

エージシュート  
 ◆札幌市1位の高木祥自(77=石狩川江別)の原因不明で左手の手のひらが腫れ、2度も手術したので昨年はゴルフがまったく

できませんでした。10月で78歳になるので数年でもいいエージシュート(グロス79)であがれてうれしいですね。

4年前に感謝  
 ◆同3位の伊藤恒一(65=石狩川江別) 今日のごす。

ゴルフ(グロス82)の内容は、あまりよくなかったですね。ねんりんピックは、4年前に初出場しました。開会式の入場行進で、感激したのを覚えていまして、今日のごす。